

Autodesk®
MotionBuilder®

2012



Autodesk

インストールの概要と FAQ

Autodesk® MotionBuilder® 2012

© 2011 Autodesk, Inc. All rights reserved. Except as otherwise permitted by Autodesk, Inc., this publication, or parts thereof, may not be reproduced in any form, by any method, for any purpose.

Certain materials included in this publication are reprinted with the permission of the copyright holder.

The following are registered trademarks or trademarks of Autodesk, Inc., and/or its subsidiaries and/or affiliates in the USA and other countries:

3DEC (design/logo), 3December, 3December.com, 3ds Max, Algor, Alias, Alias (swirl design/logo), AliasStudio, Alias|Wavefront (design/logo), ATC, AUGI, AutoCAD, AutoCAD Learning Assistance, AutoCAD LT, AutoCAD Simulator, AutoCAD SQL Extension, AutoCAD SQL Interface, Autodesk, Autodesk Intent, Autodesk Inventor, Autodesk MapGuide, Autodesk Streamline, AutoLISP, AutoSnap, AutoSketch, AutoTrack, Backburner, Backdraft, Beast, Built with ObjectARX (logo), Burn, Buzzsaw, CAICE, Civil 3D, Cleaner, Cleaner Central, ClearScale, Colour Warper, Combustion, Communication Specification, Constructware, Content Explorer, Dancing Baby (image), DesignCenter, Design Doctor, Designer's Toolkit, DesignKids, DesignProf, DesignServer, DesignStudio, Design Web Format, Discreet, DWF, DWG, DWG (logo), DWG Extreme, DWG TrueConvert, DWG TrueView, DXF, Ecotect, Exposure, Extending the Design Team, Face Robot, FBX, Fempro, Fire, Flame, Flare, Flint, FMDesktop, Freewheel, GDX Driver, Green Building Studio, Heads-up Design, Heidi, HumanIK, IDEA Server, i-drop, Illuminate Labs AB (design/logo), ImageModeler, iMOUT, Incinerator, Inferno, Inventor, Inventor LT, Kynapse, Kynogon, LandXplorer, LiquidLight, LiquidLight (design/logo), Lustre, MatchMover, Maya, Mechanical Desktop, Moldflow, Moldflow Plastics Advisers, MPI, Moldflow Plastics Insight, Moldflow Plastics Xpert, Moondust, MotionBuilder, Movimento, MPA, MPA (design/logo), MPX, MPX (design/logo), Mudbox, Multi-Master Editing, Navisworks, ObjectARX, ObjectDBX, Opticore, Pipeplus, PolarSnap, PortfolioWall, Powered with Autodesk Technology, Productstream, ProMaterials, RasterDWG, RealDWG, Real-time Roto, Recognize, Render Queue, Retimer, Reveal, Revit, RiverCAD, Robot, Showcase, Show Me, ShowMotion, SketchBook, Smoke, Softimage, Softimage|XSI (design/logo), Sparks, SteeringWheels, Stitcher, Stone, StormNET, StudioTools, ToolClip, Topobase, Toxik, TrustedDWG, U-Vis, ViewCube, Visual, Visual LISP, Volo, Vtour, WaterNetworks, Wire, Wiretap, WiretapCentral, XSI.

ACE™, TAO™, CIAO™, and CoSMIC™ are copyrighted by Douglas C. Schmidt and his research group at Washington University, University of California, Irvine, and Vanderbilt University, Copyright (c) 1993-2009, all rights reserved.

mental ray is a registered trademark of mental images GmbH licensed for use by Autodesk, Inc.

Intel is a registered trademark or trademark of Intel Corporation or its subsidiaries in the United States and other countries.

Python and the Python logo are trademarks or registered trademarks of the Python Software Foundation.

All other brand names, product names or trademarks belong to their respective holders.

Disclaimer

THIS PUBLICATION AND THE INFORMATION CONTAINED HEREIN IS MADE AVAILABLE BY AUTODESK, INC. "AS IS." AUTODESK, INC. DISCLAIMS ALL WARRANTIES, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO ANY IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE REGARDING THESE MATERIALS.

目次

第 1 章	MotionBuilder 2012 のインストールの概要と FAQ	1
	概要	1
	インストールの準備	1
	インストールの種類を選択する	2
	ライセンスを指定する	3
	環境設定とインストール	4
	製品のアクティベーションを行う	5
	配置を作成する	5
	製品の言語を変更する	6
	よくある質問と回答	7
	シリアル番号やプロダクト キーを紛失するとどうなりますか?	7
	なぜ、製品のインストール後にアクティベーションが必要なのですか?	7
	試用ライセンスは、製品スイートまたはバンドルでどのように動作するのですか?	8
	ライセンスをスタンドアロンからネットワークに、またはネットワークからスタンドアロンに切り替えるにはどうすればよろしいですか?	8
	インストールのあと、製品のライセンス情報はどこで確認できますか?	8

インストールのあと、どうすれば製品の環境設定を変更したり、
製品を修復またはアンインストールできますか? 9

第 2 章 Autodesk MotionBuilder 2012 に固有のインストール情報 11

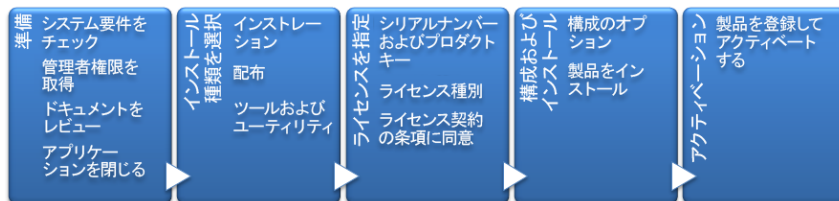
索引 15

MotionBuilder 2012 の インストールの概要と FAQ

1

概要

次の図は、インストール処理の主要部分を示しています。



詳細は、以降のセクションに示します。

インストールの準備

インストールを開始する前に、次の事項を確認してください。

- ご使用のコンピュータが最低限の動作環境を満たしていることを確認してください。不安がある場合は、インストーラウィンドウの一番下に表示されている[動作環境]をクリックしてください。
- インストールの種類(スタンドアロンまたはネットワーク)やインストールする製品などの詳細を把握するには、製品のドキュメントを参照してください。ド

キュメントには、インストーラの左下コーナーのリンクからアクセスできません。

インストールのヘルプ | 動作環境 | Readme

- インストールするユーザのユーザ名が、アプリケーションをコンピュータまたはネットワークにインストールするために必要な管理者の権利を持っていることを確認してください。
- インストールするすべての製品のシリアル番号とプロダクトキーを入手します。これらは製品のパッケージに記載されているか、ソフトウェアをダウンロードしたときに提供されます。
- 実行しているすべてのアプリケーションを閉じます。

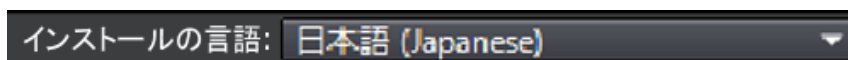
インストールの種類を選択する

ここには、正しい方針の選択に役立つ基本的な情報が記載されています。

- **インストール**は、個人ユーザまたは小規模なグループに適しています。重要な点は、それぞれのコンピュータに対して、インストール作業を繰り返すこととなる点です。これは、スタンドアロンライセンスにとっては唯一の有効なインストールの種類です。しかし、マルチシート スタンドアロンやネットワーク ライセンスで使用することもできます。
- **配置を作成**は、マルチシート スタンドアロンまたはネットワーク ライセンスを使用するネットワーク管理者に適しています。配置の作成処理では、インストールは1度だけ環境設定され、ネットワーク上に保存されます。その後、ユーザのコンピュータに効率的に配布されます。
配置の詳細は、「[配置を作成する](#)」(5 ページ)または『ネットワーク管理者用ガイド』を参照してください。
- **ツールとユーティリティ**は、スイートまたは製品に関連するツールやユーティリティをインストールするために使用します。オートデスク製品のネットワーク ライセンスを所有している場合、ユーザが製品を実行できるようにするには、このオプションを使用して Network License Manager をインストールする必要があります。使用できる有益なツールやユーティリティを見分けるには、ご使用のスイートまたは製品のドキュメントを参照してください。

インストーラの言語を選択する

インストーラの最初の画面で、右上のこのコントロールを使用して、インストーラの画面に表示される言語を選択することができます。



いくつかのオートデスク製品では、インストール作業の後半に、インストールする製品の言語を選択することができます。詳細は、「[製品の言語を変更する](#)」(6 ページ)を参照してください。

ライセンスを指定する

以下の説明は、一般的な概要です。詳細は、ご使用の製品の『[ライセンス ガイド](#)』を参照してください。

ライセンスの種類

ほとんどのオートデスク製品は、インストールして、製品を評価するために 30 日間試用することができます。ライセンスを購入すると、ライセンスはユーザ固有の番号を使用して、スタンドアロンまたはネットワークとして環境設定されます。これらのライセンスの種類を、以下に簡単に説明します。

- **スタンドアロンライセンス**は、1 人のユーザの使用を目的としています。ライセンスを受けた製品は、同時に実行しない限り、複数台のコンピュータにインストールすることができます。
- **マルチシート スタンドアロン ライセンス**は、決められた最大数のユーザをサポートすることを目的としていますが、容易にアクセスできるように、より多くのコンピュータにインストールすることができます。
- **ネットワークライセンス**は、ネットワークに接続されたユーザの決められた最大数をサポートします。ユーザへのライセンスの配布を管理するには、ネットワーク上の 1 台または複数台のサーバに Network License Manager をインストールします。

ネットワーク ライセンス サーバ モデル

ネットワーク ライセンスを使用している場合、ライセンスの購入時に指定した Network License Manager のサーバ環境設定を選択することができます。

- **シングルライセンス サーバ**

1 台のサーバがネットワーク上のすべてのライセンスを管理します。

■ 分散ライセンス サーバ

ライセンスは、ネットワーク内の複数台のサーバのプールに分散されます。プール内のそれぞれのサーバの名前を入力します。

■ 冗長ライセンス サーバ

3 台のサーバがそれぞれのライセンスを認証できます。3 台のサーバの名前を入力します。

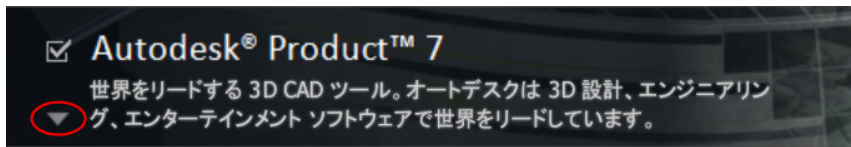
環境設定とインストール

インストールパス

このパスは、製品がインストールされる場所を示します。

環境設定

ほとんどの製品には、いくつかの環境設定があります。[インストール > インストールの環境設定] ページで、インストール対象として選択した製品に、環境設定パネルにアクセスするための三角形のコントロールが表示されます。



環境設定パネルを表示するには、製品ボックスの任意の場所をクリックします。多くの製品では、インストールの種類として、既定の環境設定を受け入れる **標準** と、設定を確認して修正するかどうかを決定できる **カスタム** のいずれかを選択できます。ご使用の製品の環境設定の詳細は、このガイドの付録に記載されている可能性があります。必要に応じて環境設定を行ったら、三角形をクリックして環境設定パネルを閉じます。

製品のアクティベーションを行う

オートデスク製品を最初に実行したとき、製品のアクティベーションを行うよう求められます。インターネットに接続されている場合、ご使用のコンピュータとオートデスクが直接通信を行い、アクティベーション処理が完了します。

ご使用のコンピュータがインターネットに接続されていない場合、後で接続したときにアクティベーションを行うことができます。いくつかの製品では、シリアル番号、リクエストコード、登録データを Web で送信するか、電子メールを使用してオフラインでアクティベーションを行うこともできます。アクティベーションの詳細は、[Autodesk Licensing](#)にアクセスし、FAQ リンクをクリックしてください。

配置を作成する

管理イメージ

管理イメージは、配置の作成処理で作成されるカスタマイズされたインストールファイルのセットです。それぞれのコンピュータに、プログラムの一貫した環境設定をインストールするために使用されます。その他の設定:

- **管理イメージのパス:** ネットワーク上の共有の場所で、フル コントロールの権利がある場所を指定します。プログラムをインストールするために、ユーザはこの場所にアクセスします。
- **プラットフォームの種類:** 配置を使用するコンピュータのオペレーティングシステムに応じて、32 ビットまたは 64 ビットのいずれかを選択します。
- **この配置環境設定に必要な製品のみを含める:** オンにすると、将来、追加の製品を含めるために配置を修正することができなくなります。オフにすると、管理イメージには可能なすべての製品が含まれ、将来、任意の方法で管理イメージを修正することができます。

インストール設定

- **サイレント モード** は、ユーザ入力なしに、インストールがバックグラウンドで実行されます。

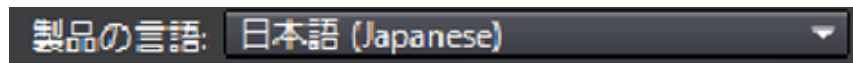
重要: サイレント モードでは、インストール完了時に警告は表示されず、ユーザのコンピュータは自動的に再起動されます。

- ログ ファイル には、それぞれのコンピュータのインストール データが記録されます。
- ネットワーク ログ ファイルは、配置を実行したすべてのコンピュータのインストールデータの主要な記録を保持します。これは、作成する配置と同じ名前で、ユーザが変更の権利を持っている共有フォルダに置く必要があります。これにより、ユーザのコンピュータはログファイルに書き込めるようになります。

製品の言語を変更する

以下の記述は、個別のメディアで提供されるそれぞれの言語バージョンのオートデスク製品には適用されません。これらの製品では、言語を変更することはできず、購入時に製品の言語を指定する必要があります。

いくつかのオートデスク製品では、インストーラのドロップダウン メニューを使用して、インストール時に製品の言語を選択することができます。



希望の言語がメニューに存在せず、メニューに[言語を追加]オプションがある場合は、言語パックを追加することができます。

注: [言語パックを追加]オプションは、サブスクリプション契約をしているユーザのみが使用できます。

配置の場合、最初に配置を作成するとき、または新しい配置環境設定を作成するときに、管理イメージに言語パックを含めることができますが、配置の修正時に含めることはできません。

言語パックをダウンロードするには

[サブスクリプションセンター](#)の Web サイトで、次のように言語パックを入手することができます。

- 1 [インストールする製品を選択]ページで、言語ドロップダウンの矢印をクリックし、[言語パックを追加]を選択します。
- 2 [言語パック]ダイアログ ボックスで、[参照]ボタンをクリックし、サブスクリプションセンターからダウンロードされた言語パックを選択します。

言語の選択には次の規則が適用されます。

- 1回のインストールで選択できるのは、1つの言語のみです。たとえば、同じインストールで、1つの製品に英語を選択し、他の製品に日本語を選択することはできません。
- 配置は、1言語でなければなりません。1つの管理イメージが異なる言語の配置に対応することはできませんが、それぞれの配置は1つの言語のみに対応します。
- 配置を修正するとき、または既存の配置をテンプレートとして新しい配置を作成するときに配置の言語を変更することはできません。
- いくつかの製品がサポートしていない言語を選択した場合、既定の言語が選択されます。

よくある質問と回答

ここで扱われていない事項についてアドバイスや支援が必要な場合は、[Autodesk Support](#) にアクセスし、ご使用の製品名をクリックして、ご使用の製品のナレッジベースで検索してください。

シリアル番号やプロダクトキーを紛失するとどうなりますか？

可能な場合は、製品のパッケージまたは購入記録を調べてください。または、[オートデスク カスタマー サービス](#) に連絡してください。

なぜ、製品のインストール後にアクティベーションが必要なのですか？

アクティベーションは、オートデスクのため、およびライセンス所有者であるユーザのために、オートデスク製品が有資格のコンピュータにインストールされたことを確認します。アクティベーション処理は、ライセンスの安全確保と管理を改善します。たとえば、マルチシートライセンスが許可されたユーザ数を超えて使用されることを確実に防止します。

試用ライセンスは、製品スイートまたはバンドルでどのように動作するのですか？

1つの試用期間、通常は30日、がスイートまたはバンドルに含まれるすべてのオートデスク製品に適用されます。最初の製品を開始したとき、すべての製品の試用期間のカウントダウンが開始されます。試用期間が終了する前に製品の1つでもアクティベーションしなかった場合、どの製品にもアクセスできなくなります。試用期間の終了後にアクティベーションコードを入力すると、再び製品にアクセスできるようになります。

ライセンスをスタンドアロンからネットワークに、またはネットワークからスタンドアロンに切り替えるにはどうすればよろしいですか？

単に間違っただけで正しくないライセンスの種類を選択し、まだインストーラを実行している場合は、[戻る]ボタンを使用して[製品情報]ダイアログボックスに戻り、ライセンスの種類を変更します。

インストールした製品のライセンスの種類を変更したい場合は、オートデスク販売パートナーまたはライセンス サプライヤーに問い合わせる新しいライセンスと新しいシリアル番号を入手します。次に、製品をアンインストールして新しくインストールを実行し、ライセンスの種類を変更して新しいシリアル番号を入力します。

インストールのあと、製品のライセンス情報はどこで確認できますか？

[ヘルプ]メニュー ▶ [バージョン情報]または[<製品名>バージョン情報]を選択します。ご使用の製品が[情報センター]を使用している場合は、[ヘルプ]メニューと同じ場所にあります。

インストールのあと、どうすれば製品の環境設定を変更したり、製品を修復またはアンインストールできますか？

- 1 Windows の[コントロール パネル]に進みます。
 - Windows XP: [スタート]メニューから、[設定] ▶ [コントロール パネル] ▶ [プログラムの追加と削除]を選択します。
 - Windows Vista または 7: [スタート]メニューから、[設定] ▶ [コントロール パネル] ▶ [プログラム]/[プログラムのアンインストール]を選択します。
- 2 Windows の[コントロール パネル]で、製品名をクリックし、次に[変更と削除] (Windows XP)または[アンインストールと変更] (Windows Vista and 7)をクリックします。

インストーラがメンテナンスモードで開かれ、処理の過程で操作方法が示されます。

Autodesk MotionBuilder 2012 に 固有のインストール情報

2

他の Autodesk 製品とは異なり、Autodesk® MotionBuilder® のインストール プロセスには、固有の特定の項目があります。この章では、デフォルトのインストールパス、32 ビット版の MotionBuilder を 64 ビット マシンにインストールする方法、ローカルバージョンのヘルプに切り替える場合の処理、および日本語版ヘルプへのアクセスについて学習します。

インストールと登録

画面に表示されるインストール手順に従って、MotionBuilder 2012 をインストールおよび登録します。

デフォルトのインストール パスは次のとおりです。

- 1 Microsoft® Windows® XP x32 Edition の場合:
C:¥Program Files¥Autodesk¥MotionBuilder 2012 (32-bit)
- 2 Microsoft® Windows® XP x64 Edition の場合:
C:¥Program Files¥Autodesk¥MotionBuilder 2012 (64-bit)
- 3 Microsoft® Windows® Vista® Enterprise x64 Edition の場合:
C:¥Program Files¥Autodesk¥MotionBuilder 2012 (64-bit)
- 4 Microsoft® Windows® 7® Enterprise x64 Edition の場合:
C:¥Program Files¥Autodesk¥MotionBuilder 2012 (64-bit)

32 ビット版の MotionBuilder を 64 ビット マシンにインストールする場合のデフォルトのインストールパスは次のとおりです。

- 1 Microsoft® Windows® XP x64 Edition の場合:
C:¥Program Files (x86)¥Autodesk¥MotionBuilder 2012 (32-bit)
- 2 Microsoft® Windows® Vista® Enterprise x64 Edition の場合:
C:¥Program Files (x86)¥Autodesk¥MotionBuilder 2012 (32-bit)
- 3 Microsoft® Windows® 7® Enterprise x64 Edition の場合:
C:¥Program Files (x86)¥Autodesk¥MotionBuilder 2012 (32-bit)

32 ビット製品を 64 ビット オペレーティング システムにインストールする

インストーラのデフォルトの動作(64 ビット コンピュータには自動的に 64 ビット製品がインストールされる)は、手動で変更することができます。スタンドアロン インストールを行う場合には、インストール メディアのルート ディレクトリに移動して、32 ビットのインストーラ (Setup_32.exe、または類似のファイル名)を起動します。展開を行う場合には、64 ビットのターゲット プラットフォームを選択し、32 ビット版の製品を指定することができます。

ヘルプをオンライン(デフォルト)からローカルに切り替える

MotionBuilder のデフォルトのヘルプはインターネット ベースです。インターネット アクセスの信頼性が低い場合、次のように、Autodesk Web サイトから MotionBuilder ヘルプをダウンロードして、ローカルにインストールすることができます。

- 1 <http://www.autodesk.com/motionbuilder-helpdownload-enu> からヘルプのインストーラをダウンロードして実行します(日本語版のヘルプに関しては次のセクション「日本語版ヘルプへアクセスする」を参照してください)。
- 2 インストールしたら、**[Settings] > [Preferences]**を選択し、**[Preferences]**ウィンドウで**[Help]**セクションを展開します。
- 3 ヘルプをデフォルトの場所にインストールしたかどうかに応じて、次のいずれかを実行します。
 - ヘルプをデフォルトの場所にインストールした場合は、**[Help Location]**を**[Local Computer/Network]**に設定します。
 - ヘルプをデフォルトの場所以外にインストールした場合は、**[Browse]**をクリックして、MotionBuilder ヘルプをローカルの場所またはネットワーク上の場所を指定します。また、**[Reset]**をクリックして、ドキュメント用に指定した場所を MotionBuilder に自動的に検索させることもできます。

- 4 [OK]をクリックし、**[Preferences]**ウィンドウを閉じます。
- 5 **[Configuration file update confirmation]**ダイアログ ボックスが画面に表示されたら、[OK]をクリックします。
これで、[Help]ボタン、[F1]キー、または状況依存の[Help]ボタンから、ローカルにインストールした MotionBuilder ヘルプを利用できるようになります。

日本語版ヘルプへアクセスする

MotionBuilder の日本語版ヘルプは、デフォルトではインターネット経由で表示されます。ただし、**[Help Preferences]**で次に示す操作を行えば、F1 キーを押すことでそのヘルプにアクセスできるようになります。

- 1 まず **[Settings] > [Preferences]** を選択し、次に **Preferences**の中の**[Help]**を展開します。
- 2 **[Help Location]**を**[Local Computer/Network]**に設定します。
- 3 入力フィールドに「http://download.autodesk.com/global/docs/motionbuilder2012/ja_JP/」を、ドキュメントの場所として指定します。
- 4 [OK]をクリックし、**[Preferences]**ウィンドウを閉じます。
- 5 **[Configuration file update confirmation]**ダイアログ ボックスが画面に表示されたら、[OK]をクリックします。
これで、[Help]メニュー、[F1]キー、およびダイアログ ボックス等の[Help]ボタンから、日本語版ヘルプを利用できるようになりました。

索引

あ

アクティベーション 5, 7, 8
アンインストール, 製品を 9

い

インストール ログ 6
インストール処理の図 1

お

オペレーティング システムの選択 5

か

カスタム設定 4
環境設定 4
管理イメージ 5

け

言語 3, 6

さ

サイレント モード 5

し

修復, 製品を 9
冗長ライセンス サーバ 4
情報センター 8
シリアル番号 1, 7
シングル ライセンス サーバ 4

す

スイート 8
スタンドアロン ライセンス 2

せ

製品の設定 4

つ

ツールとユーティリティ 2

と

動作環境 1
ドキュメントへのリンク 1

な

ナレッジベース 7

ね

ネットワーク ライセンス 2

ひ

標準設定 4

ふ

分散ライセンス サーバ 4

へ

変更

ライセンスの種類 8

ら

ライセンス サーバ モデル 3

ライセンスの種類 3

変更 8

ろ

ログ ファイル 6